

教員会議(1801回)・研究科委員会(510回)議事要録

日 時：平成30年4月11日(水) 13時30分～14時30分
14時30分～16時20分

場 所：人間発達文化学類大会議室

開会に先立ち、新任の保木井啓史准教授、特任教授として採用の鈴木 晃氏、瀧口和也氏、特任准教授として採用の高橋恵里香氏、総合教育研究センターの特任教授として採用の佐藤和彦氏から、それぞれ挨拶があった。

【確認事項】

「教員会議(第1717回)・研究科委員会(第509回)」の議事要録(案)及び「教員会議第1718回」(案)について、確認された。

教員会議

【審議事項】

1. 人事について

(1) 平成30年度各種委員会委員について(資)

中村(恵)評議員から、資料に基づき、不服申し立てではないが、学生生活委員の小松教員と教務委員の高橋(優)教員を交換し、併せて高橋(優)教員を現代教養コース委員に変更した。ふくしま未来推進室は、教務委員の充て職として小松教員とする。サポート推進員の小松教員はFUREからの要請である。その他赤字の追加・修正箇所等について確認願いたいとの説明提案があり、承認された。

(2) 名誉教授の称号授与について【学類推薦】(資 - 回収)

学類長から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

2. 教務委：

(1) 平成30年度非常勤講師計画の変更について(資)

牧田委員長から、標記について資料に基づき新規の教員について説明提案があり、承認された。

(2) 平成30年度県費留学生(研究生)の受け入れについて(資)

牧田委員長から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

3. 将来計画検討委：

(1) 学類改革について(資)

井實委員長から、「2019(H31)年度以降の入学者選抜方法(コース別)」について、資料に基づき、入試課と文科省とのヒアリングの結果等により、基本的にコース毎に応募枠を持つことになるなど、前回教員会議提案との相違点について説明があった。その後、資料の黒字の箇所は承認願いたいとの提案があり承認された。次いで、赤字の箇所は当該コースと確認し今後調整したいとの提案があり、承認された。

また、井實委員長から「DP、CP案」について資料に基づき説明があり、「社会的スキル」、「認知的スキル」の意味合い及び卒論についての学びの習得等の表現の仕方について協議があったのち、「世の中」を「個々に」、「活用するため」を「深化させるため」に、それぞれ変更する修正提案がなされ仮承認とし、表記の仕方については委員長が修正することで承認された。

【報告事項】

1. 教育研究評議会：第299回(3/20)

(審議事項)

(1) 改訂版「福島大学教育改革ビジョン2019」について(戻り報告)(資 - 掲)

(2) 新たな教員評価制度について(戻り報告)(資 - 掲)

- (3) 平成 30 年度国立大学法人福島大学年度計画について (資 - 掲)
- (4) 学内規則等の制定について (資 - 掲)
- (報告事項)
- (1) 経営協議会学外委員について (資 - 掲)
- (2) 平成 30 年度学類の年度計画について (資 - 掲)
- (3) 運営費交付金 (教員人件費) による特任教員制度の運用について (資 - 掲)
- (4) 就業規則の一部改正について (資 - 掲)
- (5) 平成 29 年度 C O C 事業報告及び学内評価について (資 - 掲)
- (6) 平成 30 年度予算配分について (資 - 掲)
- (7) 平成 30 年度学長裁量経費 (機能強化対応経費) 等の配分について (資 - 掲)
- (8) 福島大学寄附講座に関する規程の制定について (資 - 掲)
- (9) 福島大学 A B S 管理規程の制定について (資 - 掲)
- (10) 平成 29 年度研究倫理教育の実施状況について (資 - 掲)
- (11) 入試の全学的統一体制の進め方について (資 - 掲)
- (12) 国際交流センター特任教員 (特任准教授) の採用について (資 - 掲)
- (13) 平成 29 年度期末監事監査実施計画について (資 - 掲)
- 2 - 1 . 運営会議 : 第 106 回 (3 / 27)
- (1) 平成 30 年度における農学系教育研究組織設置準備室教員の全学委員会への参加及び取り扱いについて (資 - 掲)
- (2) 平成 30 年度 (2018 年度) 広報について (資 - 掲)
- (3) 既存組織見直し等に関する記者会見について
- 2 - 2 . 運営会議 : 第 107 回 (4 / 10)
- (1) 福島県「県民健康調査」甲状腺検査について (資 - 掲)
- 3 . 教務委 :
- (1) 学生の異動 (休・退学) について
牧田委員長から、休学者 2 名、退学者 4 名について報告があり、了承された。
- (2) 編入学・学士入学生の単位認定について (資)
原野委員から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。
- (3) 平成 30 年度科目等履修生の受け入れについて (追加) (資)
牧田委員長から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。
- (4) 学習ポートフォリオ、キャリアカルテ、教職履修カルテの使用と各場面における面談について (資)
牧田委員から標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。
- 4 . 入試委 :
- (1) 平成 30 年度福島大学人間発達文化学類入学者の決定について (資)
佐藤 (佐) 委員長から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。
- 5 . 学生生活委 :
- (1) 平成 29 年度授業料未納による除籍について (資)
半沢委員長から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。
- (2) 平成 30 年度オリエンテーションクラスの決定について (資)
半沢委員長から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。
- 6 . 現代教養コース運営委 :
- (1) 学生の異動 (休学) について
平中委員から、休学者 1 名について報告があり、了承された。
- 7 . 広報・情報管理委 :
- (1) 平成 29 年度実施の学類模擬授業について (資)

千葉(桂)委員長から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。

8. 将来計画検討委：

(1) 学類改革の予定等について(資)

井實委員長から、標記について短期的課題として平成 33 年度の具体的な入試選抜方法を決定する必要があるため、広報委員会、入試委員から開講準備の依頼が今後あるが、コースの世話人を通じて依頼するとの説明報告があり、了承された。併せて千葉(桂)広報委員会委員長から大学案内の作成について協力依頼があった。次いで中長期的課題として教員免許及び人員配置について、当初案を提案した時点から有識者会議の報告など学外的な要素が加わったため、教員免許ワーキングを一旦解散し、大局的見地から執行部と当委員会で検討していきたいとの説明報告があり、了承された。

9. 学類長：

(1) 附属学校園教員採用人事について

各附属学校園長から、4月1日付け教員等の人事異動について、それぞれ報告があった。

(2) 教員の外国出張について

学類長から、以下について学類人事委員会で承認したとの報告があり、了承された。

渡邊晃一 30.4.15~8.25 フランス 在外派遣費

研究科委員会

【審議事項】

1. 教務委：

(1) 長期履修学生の許可について(資)

牧田委員長から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

【報告事項】

1. 教務委：

(1) 学生の異動(休・退学)について

牧田委員長から、休学者3名について報告があり、了承された。

2. 入試委：

(1) 平成 30 年度福島大学大学院人間発達文化研究科入学者の決定について(資)

佐藤(佐)委員長から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。

3. 学生生活委：

(1) 平成 29 年度授業料未納による除籍について(資)

半沢委員長から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。

4. 研究科長：

(1) 教職大学院における設置計画履行状況調査結果(アフターケア)について

学類長から、標記について定年規程に定める退職年齢を超える専任教員の割合が比較的高いと改善意見が出されたが、5月11日が回答締切のため今後全学で検討し、次の教員会議に提案出来るよう進めたいとの説明報告があり了承された。

(アナウンス)

専攻外卒論の手続き等について(資)(教務委)

標記について、資料について基づき手続き及び日程についてアナウンスがあった。

平成 31 年度個別試験等の専門委員及び調整委員等の選出について(入試委)

標記について、試験の実施方法等が未確定なため次回教員会議で選出を依頼するので協力願いたいとのアナウンスがあった。

平成 31 年度学生募集要項等の修正について及び 平成 31 年度福島大学大学院人間発達文化研究科(修士課程・専門職学位課程)学生募集要項の修正について(入試委)

標記について、編入学及び学士入学学生募集要項の修正及び大学院修士課程・専門職学位課程の学生募集要項の修正について、関係する各教員の連絡BOXに昨年の要項を配付したので変更点を4月23日までに入試課にお知らせ願いたいとのアナウンスがあった。また、選抜要項及び推薦入試学生募集要項については、概要がまとめ次第依頼するので協力願いたいとのアナウンスがあった。

人間発達文化学類ウェブサイト「お知らせ」の活用について（広報・情報管理委）

標記について、活発に活用したいため「お知らせ」を配付するので確認願いたいとのアナウンスがあった。

子ども支援ボランティアの募集について（FURE子ども支援部門）

標記について、教員BOXにビラを配布するので広報に協力願いたいとのアナウンスがあった。

緊急時連絡情報の更新について（学類長）

変更があった場合及び新任教員は、支援室に連絡願いたいとのアナウンスがあった。

次回の教員会議は、平成30年5月9日（水）13：30から開催することとした。